

お知らせ

お問い合わせは平田コミュニティセンター (☎0748-22-1950) まで
地域子育て支援拠点 つどいの広場

「すずかけっこ」

☆みぞっちといっしょ

絵本・パネルシアター等、みぞえさんと一緒に親子で楽しみましょう!!

日時 5月12日(水)

楽しいお話し会です。

一部10:00～(絵本は11時～)

二部11:15～(絵本は11時20分～)

★混雑を避けるために2部制、各回定員6組予約制になります。

☆おはなし広場

日時 5月13日(木) 11:30～12:00

コミュニティセンターに移動図書館がきます!

絵本の読み聞かせもあります。

☆歯のおはなし会

日時 5月20日(木) 10:30～12:00 大ホール 10組(予約制)

歯科衛生士さんがおはなしに来てくださいます。

※終了後、個別相談ができます。ただし、口腔内の健診はできません。

☆手あそびの日

日時 5月21日(金) 11:00～12:00 6組(予約制)

コンシェルジュさんが来てくださり、手あそびをさせていただきます。

※詳しくは、つどいの広場すずかけっこまで、お問い合わせください。

※場所はいずれも、平田コミュニティセンターです。

※新型コロナウイルスの感染状況により、急遽中止になる場合がございます。

ご了承ください。

◇編集後記◇

温暖化の影響でしょうか今年の新学期は葉桜となりましたが日々色濃くなる新緑は成長する子供たちの姿を象徴しているようです。その下を登校する小学校新入生の希望に満ちた姿、そして朝の陽光を受けてキラキラ輝く真新しい自転車を駆る折り目が目立つ制服姿の新中学生には共に大きな未来を感じます。

現在のコロナ禍で不安な思いを抱いている中での希望の姿に移ると同時に私たち大人世代はこの子供たちに安心して豊かな未来へと繋ぐ責任があることをふと考えてしまいます。

現在の世界を見渡せばコロナをはじめ各種の感染症だけでなく人権問題や紛争など余りにも多くの課題を抱えて私たちにも無縁ではありません。また、私たちの周りの切実な問題としての進む少子高齢化に生き方を変えざるを得なくなっています。例えば従来行われてきた地区の事業

や行事に支障をきたし新たな対応を迫られています。

今、必要となっているのは私たちが本来身に付けていた村落共同体の意識を取り戻すことではないでしょうか。地域住民が共通の意識を持つこと、そして子供たちを守り育てる、お年寄りを大切にする、社会的弱者に手を差し伸べる等きわめて当たり前のこととして取り組み、地域内の文化、歴史にも関心を深めて地域の価値を高めることが住みよいまちづくりに繋がるのではと思います。まちづくり協議会はそのような役目を担って様々な事業を行っています。皆さんの積極的な参加を期待しています。(若葉童子)



ひらたから 2021.5 No.71

編集・発行

ひらた夢回議(平田地区まちづくり協議会)・平田コミュニティセンター
☎ 0748-22-1950 IP 050-8034-1950 FAX 0748-22-1950



平田のみんなの情報誌

ひらたから

雪野山古墳へ
350m

春の訪れ!

雪野山にコバノミツバツツジがきれいに咲いていました。

No.71
2021.5

部会メンバー募集中！ まちづくりを一緒にやりませんか？

近年、少子高齢化という言葉をよく耳にしますが、平田地区でも、ここにきて、少子化、人口減少が日常生活の中で身近に感じるが多くなりました。今年度の西小学校新1年生は平田地区で30人（西小学校全体で43人）であり、かつて70人近くいた頃と比べてずいぶん少なく感じます。若い世代が少なくなると、地域活動の担い手が少なくなり、これまで通りのことが普通に続けられなくなります。人口減少は全国的な流れではありますが、このまま何もしないで手をこまねてはいられません。

平田地区まちづくり協議会は、「平田地区で、誰もが住み続けたい、住んでみたくなるまちづくり」を基本目標として、平田地区の「人口減少と若者定住」「子育て環境」「高齢者福祉」「農村環境の保全」「地域資源の活用」という5つの課題に対し、各専門部会を設け活動を行っています。右図は、部会名と目標までの相互関係を表しています。

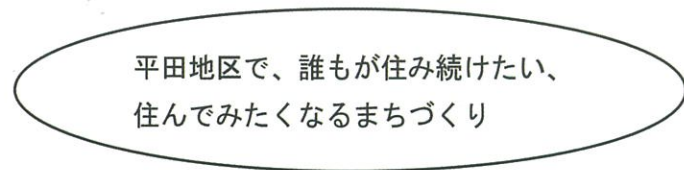
若い世代が「住み続けたい、住んでみたくなるまち」にするためには、まず、地区の魅力づくりを考える必要があります。地域活性化部会は、平田地区の魅力を見直し、内外に発信し、地域の活性化対策に取り組んでいます。最近、雪野山歴史公園でキャンプする若い人や家族連れが増えてきました。長年住んでいると気づかない自然や歴史資産も、外から見れば魅力になります。田園環境部会は、素晴らしい平田の田園風景を守る取り組みを行っています。自治会の役員や農業の後継者育成も、負担を減らしつつ、いかに効率的な運営を行うか、自治組織の維持、農業の振興なくして、美しい田園風景は保全されません。さらに、高齢者福祉部会は、地域をより暮らしやすくするため、命のバトンなどの見守りや居場所づくり、生活支援のしくみづくりなどに取り組んでいます。これら3つの部会活動は、みんなが生き生きと安心して生活ができるための基盤であり、その基盤の上に、安心して子育てができる環境づくりが実を結びます。その結果として、まちづくりの最終目標である若者定住につながると思います。子ども・子育て応援部会は、つどいの広場すずかけこの

運営やげんきってひらたの活動を支援しています。若者定住部会は、水鉄砲合戦「世は戦国！雪野山夏の陣」開催など若者の主体的な活動を支援しています。

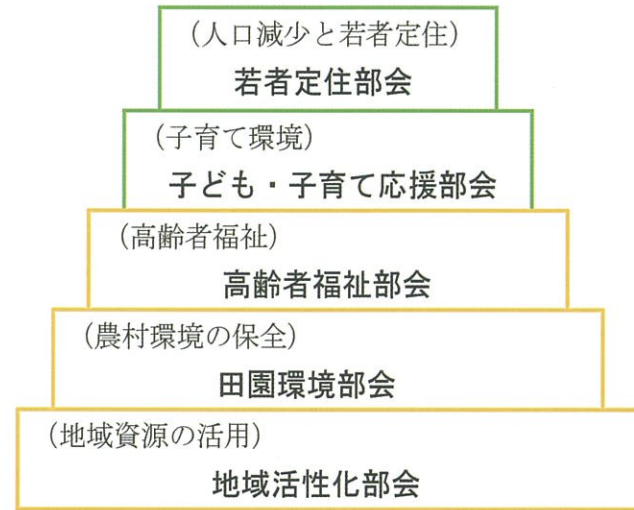
今は、コロナ禍のため、まちづくり活動も自粛せざるをえませんが、コロナ収束後の生活スタイルを見据えますと、自然があり広々とした田舎の環境は適応しやすく、インターネット等の通信環境も整備されているため、テレワーク等の導入においては、むしろ田舎の方が有利であり、過密な都会を離れ、地方へ移住する人は、着実に増えてくると思います。これからの世の中の動きは、人口減少に苦しむ平田地区にとって大きなチャンスになるかもしれません。

以上、平田地区まちづくり協議会の活動の一端を述べましたが、まちづくり活動は、拘束されず、気軽に、楽しくありたいと思います。皆さんも、まちづくりに関心や興味がありましたら、ぜひ事務局の平田コミュニティセンターまでお声かけください。

基本目標



テーマと部会



令和3年度 平田地区各種団体役員紹介

今年度の自治会連合会、各種団体の役員さんが決まりました。一年間ご苦勞さまで。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

なお、未決定の団体については、決定次第お知らせ

する予定です。

また、前年度の役員のみなさまにはいろいろお世話になり、ありがとうございました。

これからもご指導、ご協力をお願いいたします。

◆自治会連合会役員・担当団体

役職	自治会名	自治会長氏名	担当団体	自治会名	自治会長氏名
会長	上平木	北澤 克美	まち協	鳴谷	山田 三喜
副会長	中羽田	小澤 由治	防犯	野端	谷 博和
会計	西方	植田 正彦	人権協	南方	戸田 兵太
監事	平石	久田 徳男	社協	柏木	村井 重夫
監事	北方	久田 和徳	まちプラン	平田駅前	近藤 直一
				平田	増田 伊三夫
				下羽田	中野 秀明

平田体育館・グラウンド・平田コミュニティセンター 予約システム開始

☆ 市内スポーツ施設と市内コミュニティセンターでは、運用開始時期がことなります。ご注意ください。